

学友会ニュース

No. 283

発行日：令和8年7月25日

発行：芦屋川カレッジ学友会
<https://ac-gakuyukai.com>



第18回 AC 親睦囲碁大会

盤上に集う英知、いざ勝負！
囲碁大会 2026

2026.8.27(木) 12時30分

市民センター401室

AC親睦囲碁大会は、芦屋川カレッジ修了者を対象に各期の団体戦と個人戦の優勝者を表彰する大会です。団体戦は各期3名以上で1組。3名以下の期は合同で1組とします。今回も芦屋囲碁協会、芦屋囲碁愛好会の協力を得て開催します。待ちに待った大会、果たして今回の優勝の栄冠はどの期にそしてどなたに輝くのでしょうか！

9月講演会のご案内

～縄文時代の再発見～

DNA 研究と考古学上の新発見により、ここ20年で縄文時代のイメージは劇的に変わりました。単に歴史の再評価にとどまらず、「縄文」の再発見は、現代日本人の生き方を見直す契機になると、私は確信しています。

とき 9月14日(月)
14時～15時30分

ところ ルナ・ホール

講師 予備校講師
茂木 誠氏



学友会40周年 記念演奏会

芦屋フィルハーモニー管弦楽団

10.4(日)

13時15分開場

14時開演 ルナ・ホール

★ 参加申込は配布のチラシ申込書に記入し、各同期会の委員へ会費を添えてお申し込みください。申込締め切りは9月10日(木)です。



奈良・興福寺を知る(1) 興福寺の歴史と藤原氏(副読本を差し上げます。申込は委員まで)

興福寺の歴史は、藤原氏の興隆と深く結びついている。7 世紀、藤原鎌足の正妻・鏡女王(天智天皇の妃)が 669 年に山階寺を建立したことから始まる。後にその子・藤原不比等が平城京遷都(710 年)に合わせて寺を現在地へ移し、「興福寺」と名を改めた。こうして興福寺は藤原氏の氏寺として一族の繁栄を祈る場となり、奈良宗教界における中心的存在へと成長していく。奈良時代、興福寺の発展を大きく支えたのが聖武天皇(701-756)と光明皇后(701-760)である。光明皇后は亡き母橘美千代の供養のために西金堂を建立し、そこには今日も名高い阿修羅像を含む八部衆像が安置された。また、奈良の象徴ともいえる五重塔も光明皇后の発願によるもので

ある。聖武天皇自身も東金堂を建立し、興福寺の伽藍はこの時代大きく整えられた。興福寺と藤原氏の関係を語る上で欠かせないのが、春日大社との結びつきである。春日大社は 768 年に藤原永手が創建した藤原氏の氏社であり、平安時代には、神と仏を一体とみなす「神仏習合」が進んだ。春日の神々は興福寺の仏の化身とされ、両者は「春日興福寺」と呼ばれ密接な関係を築いた。それは、藤原氏が朝廷において圧倒的な支配力を確立するため重要な役割を果たした。



旧西金堂の再現

市立芦屋病院ギャラリー

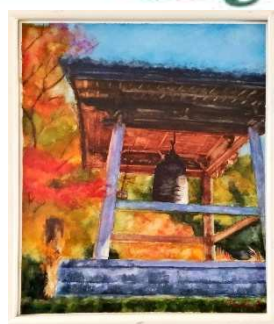
※全作品をホームページに掲載しています。



ベオグラードの街角 34 期 梶本和男



5月の花 25 期 平井見佐子



応挙寺の鐘 39 期 岡本雅子



卓上の静物 25 期 名田道彦



緑響く 26 期 宇賀弘



海辺のバイキング 27 期 西本佳子

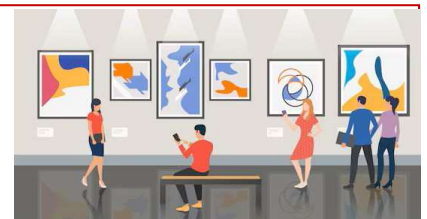
7.1~7.31

秋の美術展作品募集

とき 11月5日(木)~9日(月)
ところ 市民センター301・302室

出展作品

絵画(油彩・水彩画・日本画・水墨画)写真、書、工芸(陶芸・彫刻)



高島市長との対話集会 報告



高島市長

6月25日、市民センター401室にて高島市長との対話集会が開催されました。教育の質向上、公共施設再編や JR 芦屋駅南側再開発などについて説明があり、質疑では、幅広い課題に回答頂きました。参加者数は 58 名、担当は企画 G でした。

学友会 40 周年記念パーティー 報告

7月7日、ジオリエントにて学友会 40 周年記念パーティーが芦屋市長を来賓にお迎えして開催されました。参加会員数はロイヤルボールルームがあふれるばかりの 160 名でした。会長の挨拶に続いて、芦屋市長のお祝いのご挨拶、続いて梶本副会長の乾杯の発声で始まりました。コース料理を頂いてから、宝塚歌劇団 80 期生による圧巻の ON STAGE でした。



穂穂えりな

鳴海じゅん